

HRI 株式会社百五経済研究所
代表取締役 松生 安彦

弊社では、今冬の記録的な寒さと降雪が、県内企業にどのような影響を及ぼしたかについて、県内の経営者の方々にご協力いただき調査をいたしました。その結果を取りまとめましたのでご報告申し上げます。

<担当>：調査研究グループ 村田、大山 津市丸之内 9 番 18 号 TEL 059-228-9105

厳冬の影響に関する調査結果

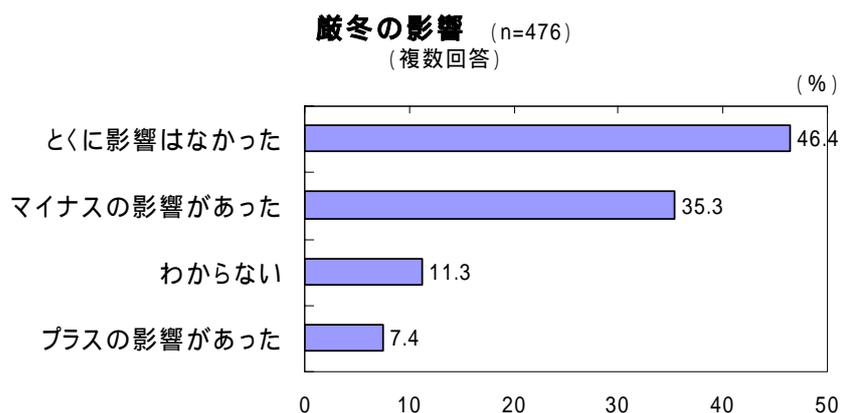
調査対象：三重県下主要 24 業種 1,428 社にアンケート票を郵送
回答 505 社（回答率 35.4%）

調査時期：平成 18 年 2 月上旬

調査内容：今冬の記録的な寒波と降雪による県内企業への影響

今冬の記録的な寒波と降雪による県内企業への影響について

「とくに影響はなかった」とする企業が半数近くにのぼるが、**「マイナスの影響があった」も 35.3%**を占めた。



マイナスの影響について

「マイナスの影響があった」とする企業の割合が高いのは、運輸・倉庫(69.2%)、旅館・ホテル・レジャー(62.5%)、輸送用機械(61.1%)、銑鉄鋳物(50.0%)、食料品(38.2%)などである。

マイナスの影響として、**輸送の中断による生産のストップや納期遅延、屋外作業の中断、来店・入込客の減少、光熱費の増加**などが挙げられた。

プラスの影響について

「プラスの影響があった」とする企業割合が高い業種は、萬古卸（55.6%）、小売(44.1%)などである。ただし小売はマイナスの影響も多く(35.3%)、明暗を分けた。

プラスの影響として、土鍋、冬物衣料など季節商品の売上増、灯油・電力の需要増のほか、同業他社の納期遅延・欠品による受注増もみられた。

< マイナスの影響の内容（業種別に生の声を抜粋） >

製材：輸送の中断。

真珠養殖：母貝の死滅。

銑鉄鋳物：納期遅れ。日本海側地方の需要減少。

萬古製造：東北への出荷減少。

食料品：輸送・生産の中断によるロス発生。納期遅れ。野菜高騰。外食産業向けの売上減。

繊維・印刷、石油・化学、一般機械、電気機械、輸送機械、その他製造：輸送や生産の中断・遅れ。納期遅れ。光熱費の増加。

窯業・土石、建設：凍結による設備故障、屋外作業・工事の中断。低温のため材料を使用できない。

卸売：輸送の中断。納期遅れ。営業時間短縮。

小売：来店客数の減少。生産・輸送の中断による品不足。

自動車販売：納車遅れ。

運輸・倉庫：輸送遅れ。エンドユーザーの生産中断による在庫増。

旅館・ホテル・レジャー：光熱費増加。入込客・宿泊者減少。休園や予約のキャンセル。ツアー・旅行の中止。

サービス：光熱費の増加。客数の減少。輸送の中断。

< プラスの影響の内容（業種別に生の声を抜粋） >

萬古卸：季節商品である土鍋の販売増。品不足になった商品もある。

食料品：味噌など「冬」を感じさせる商品の売上増。

石油・化学：灯油の需要増。充填量の増加。

電気機械：同業他社の欠品による受注増。

建設：電力需要の増加により、火力発電所のメンテ業務が増加。

卸売：防寒用衣料、冬物商品の売上増加。

小売：灯油の需要増。冬物衣料品、風邪薬、カイロの需要増。農産物の価格上昇。

自動車販売：スタッドレスタイヤの売上増。

サービス：スタッドレスタイヤ付など雪仕様のレンタカーの需要増。